

意見交換の結果について

1. 意見交換

【まちづくり目標】

こや～よ！ 駅南
～みんなで つなぐ 住みやすいまち～

【テーマ】

「みなさんは、住む場合や事業を実施する際、どんなまちが良い？どんなまちは好ましくない？」

【検討要素】

- ・利 用 者：居住者・駅利用者・働く人（地区内に職場ができた場合）
- ・周辺環境：JR穂積駅（地区がホームに並行して立地）、既存住宅地、商店街
- ・そ の 他：採光や通風の確保、安全性、景観、維持管理、メンテナンス

2. みなさんの意見

【良いもの】

- ・子供からお年寄りまで集まれる空間があると良い
- ・駅前広場にベンチや屋根があると良い
- ・イベントができる設備（電源）があると良い
- ・防犯や安全の観点から、なにかあった時にすぐ対応してもらえるものがあると良い（防犯カメラ、交番）
- ・防災設備や知識が必要（貯水、水害対策、消火器、防火用水、ハザードマップ等）
- ・安全に避難できる施設や空間があると良い（公園・広場・公民館、交番）
- ・駅前広場には利便性の高い施設（買い物できる場所や病院等）があると良い
- ・駅前広場は明るいと良い
- ・日常に最低限必要なものが購入できるドラッグストアやコンビニがあると良い

【好ましくないもの】

- ・高い建物や道路境界にギリギリに建てるのは避けてほしい
- ・大きいスーパー や商店は、周りにあるため必要ない
- ・繁華街になることは避けて欲しい
- ・使われない空間やスペースがあるより、駐車場がある方が良い

3. 出されたキーワード

まちの空間

- ・明るい
- ・賑わい
- ・圧迫感のない
- ・安心・安全

防災や防犯

- ・避難場所の確保
- ・治安の維持
- ・見守りの目
- ・水害対策

施設や設備

- ・イベント開催が可能な設備
- ・ベンチやシェルター
- ・照明

利便性

- ・普段使いできる規模の商業
- (例) 薬局、コンビニ

4. まとめ

まちづくり目標の実現のための実施例

①まちの空間に対して ⇒ 地区計画による規制検討

- ・地域に見合った土地利用を図るために、建築物の用途を制限
- ・駅前広場や住宅地の明るさを確保するため、建築物の高さの最高限度を指定
- ・圧迫感のないまちを形成するため、建築物のセットバックをルール化

②防災や防犯、施設や設備に対して ⇒ 対策を検討

- ・防災に関する情報発信の手法の検討
- ・災害の際に周辺住民や駅利用者が集まることができる場所の検討
- ・賑わい空間の創出を見据えたフレキシブルゾーンや設備の計画検討

③利便性の高い地域づくりに対して ⇒ まちづくり組織との連携を検討

- ・イベントの定期開催による駅前空間の活用（地域住民や民間事業者）
- ・まちの清掃活動や地域の花壇づくり等による環境美化